

品種名	調査樹数	1樹あたり 調査芽数	花芽割合(%)	結実率(%)		結実果そう率 (%)	平均結実数
				中心果	側果		
つがる	3	218	63.7	97.1	87.7	98.9	4.4
やたか	3	203	67.2	86.3	75.8	91.9	3.7
王林	2	339	49.6	98.2	97.3	100.0	4.2
ふじ	2	341	51.8	94.2	87.9	94.5	4.3

本年度の果樹試場内の結実状況と着果管理について

- ・同一樹内での開花ムラ(花芽の多い枝と少ない枝が混在)が目立ち、花芽割合は平年より低くなった。
- ・中心果、側果ともに結実は概ね良好。必要な結実は確保できると考えられる。
- ・側果数はいずれの品種も3~4で、やや少ない。前年の花芽分化期の天候不順(日照不足、高温)に加え、摘果の遅れや過着果による貯蔵養分不足により花芽の充実が劣ったことが考えられる。
- ・結実は良好であったが花芽割合が例年より低かったため、摘果は例年以上に慎重に行い、良い果実を残す。